

「ふるさとの語り部」聞き取り作業

取り組みの概要

帯広百年記念館では、十勝の開拓や生活誌について十勝在住のご高齢者に対して聞き取りをおこない、活字化して刊行するとともに、音声記録をデータ化する事業をおこなっています。この事業は帯広百年記念館の博物館ボランティアの方々とともにおこなっています。

協働の きっかけ

「ふるさとの語り部」の聞き取りは、帯広・十勝の歴史や生活誌について、古くに聞き取りをおこない、その内容を生の声として保存することがねらいではじめられました。こうして聞き取りした記録は活字化され、現在「ふるさとの語り部」として23号まで刊行しています。この事業をボランティアと協働でおこなうことで、市民の手による歴史の掘り起こしへとつながります。

帯広百年記念館



ふるさとの語り部
ボランティア

強み

役割

協働の 成果

市民による民衆史の掘り起こしと、その蓄積がされているほか、十勝・帯広の郷土の歴史について冊子をとおして広く市民に公開しています。

協働のポイント

ボランティア養成講座や研修会を開催し、担い手を育成していく必要があります。

